



青森県感染症発生情報 (2018年第25週)

I 第25週の発生動向 (2018/6/18~2018/6/24)

1. 警報・注意報は発令されていません。
2. **A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**については、特に三戸地方+八戸市保健所管内で定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態です。
3. **感染性胃腸炎**については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多く、特に東地方+青森市保健所管内で定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態です。
4. **手足口病**については、特に五所川原保健所管内で定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態です。
5. **流行性耳下腺炎**については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に三戸地方+八戸市保健所管内で定点当たり報告数が前週の1.40から2.60に増加し、注意報レベルの基準値(3)に近づいています。

II 第25週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科															-2	
インフルエンザ																
小児科	RSウイルス感染症	4	0.50			2	0.20	1	0.20	3	0.50			7	0.17	0
	咽頭結膜熱	2	0.25							1	0.17	2	0.50	8	0.19	-14
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.50	2	0.22	33	3.30	5	1.00	8	1.33	2	0.50	54	1.29	-19
	感染性胃腸炎	105	13.13	19	2.11	74	7.40	33	6.60	34	5.67	27	6.75	292	6.95	37
	水痘	2	0.25	4	0.44	2	0.20	3	0.60					11	0.26	4
	手足口病	3	0.38	13	1.44	9	0.90	15	3.00					40	0.95	16
	伝染性紅斑			3	0.33	1	0.10							4	0.10	4
	突発性発しん	2	0.25	2	0.22	6	0.60	3	0.60	2	0.33	2	0.50	17	0.40	-1
	ヘルパンギーナ			4	0.44					1	0.17	1	0.25	6	0.14	5
流行性耳下腺炎	1	0.13	3	0.33	26	2.60			9	1.50	1	0.25	40	0.95	18	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	3	1.50			3	1.50			4	2.00			10	0.91	3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)									1	1.00			1	0.17	1
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											4	4.00	4	0.67	-2
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

百日咳 (五類全数把握対象疾患)

百日咳は、百日咳菌の感染による上気道感染症です。名前のおり激しい咳をとともう病気で、1歳以下の乳児、とくに生後6ヵ月以下の子どもでは亡くなってしまうこともあります。成人が百日咳に感染した場合、咳が長期にわたって持続しますが、典型的な症状が少ないため、診断や治療が遅れがちです。しかし、菌の排出があり、周囲への感染源となってワクチン未接種の乳幼児を重症化させる可能性があるため、注意が必要です。

成人を含む百日咳患者の発生動向を正確に把握するため、感染症法施行規則が一部改正され2018年1月から施行されたことにより、**百日咳は小児科定点把握疾患から全数把握疾患になりました**。青森県では全数把握疾患に変更されてから第25週現在まで、30代以上が約3分の2を占めています(図)。大人から子どもへの感染を防ぐためにも、長引く咳には注意が必要です。

百日咳の予防には百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ四種混合ワクチンの予防接種が有効です。ワクチンの定期予防接種は、生後3か月になってから複数回の接種を行います。詳しくは、かかりつけ医にご相談いただくか、お住いの市町村の予防接種担当課にお問い合わせください。

○詳しい情報はこちらをご覧ください [百日せき\(厚生労働省 HP\)](#)

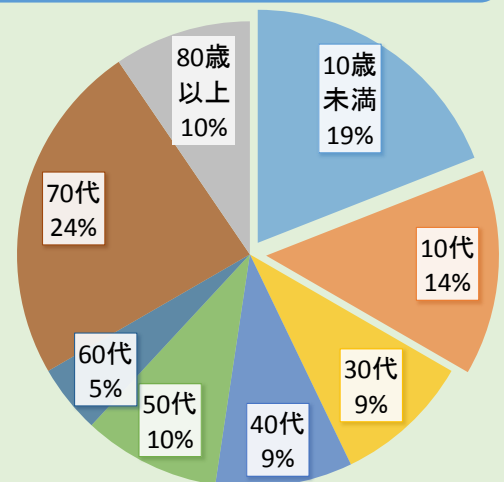


図: 青森県における年齢別百日咳報告数 (2018年第1週~第25週まで) (患者数 21人)



Ⅲ 全数把握対象疾患

・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市2人、弘前2人、上十三1人

（2018年計：84人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（）内は、検査材料及び検体採取日です。

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第22週～2018年第25週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
22	H30.5.28 ~ H30.6.3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	梅毒1人		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	
23	H30.6.4 ~ H30.6.10	腸管出血性大腸菌感染症1人	百日咳1人			腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病1人 侵襲性インフルエンザ菌感染症1人	
24	H30.6.11 ~ H30.6.17	梅毒1人	つつが虫病1人 百日咳2人	腸管出血性大腸菌感染症3人 梅毒1人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
25	H30.6.18 ~ H30.6.24						

Ⅵ 結核（二類全数把握対象疾患）（2018年第22週～2018年第25週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
22	H30.5.28 ~ H30.6.3	1	1	1	1		
23	H30.6.4 ~ H30.6.10						
24	H30.6.11 ~ H30.6.17		1				
25	H30.6.18 ~ H30.6.24	2	2			1	

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第24週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	9563	2	87	792	18	10	182	416	5	3

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症
累積報告数	1	1	35	1	1	84	59	67	2	2

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	21	1	644	1	371	91	745	9	352	10

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症
累積報告数	95	362	566	35	230	18	1907	192	2903	82

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	42	24	2311	35	170	9

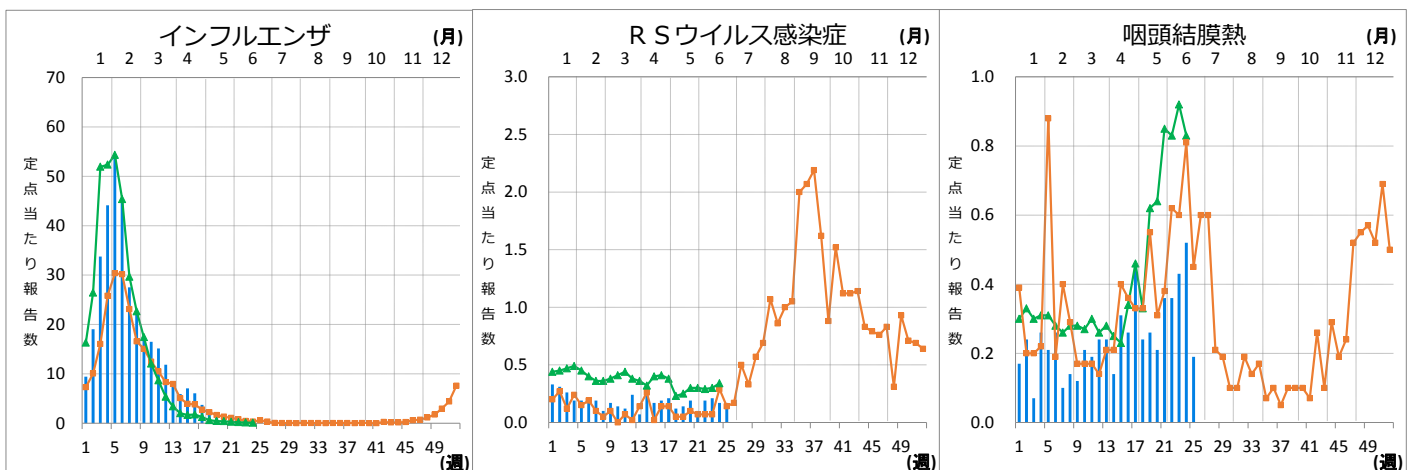
青森県（2018年第1週～2018年第25週までの累計）

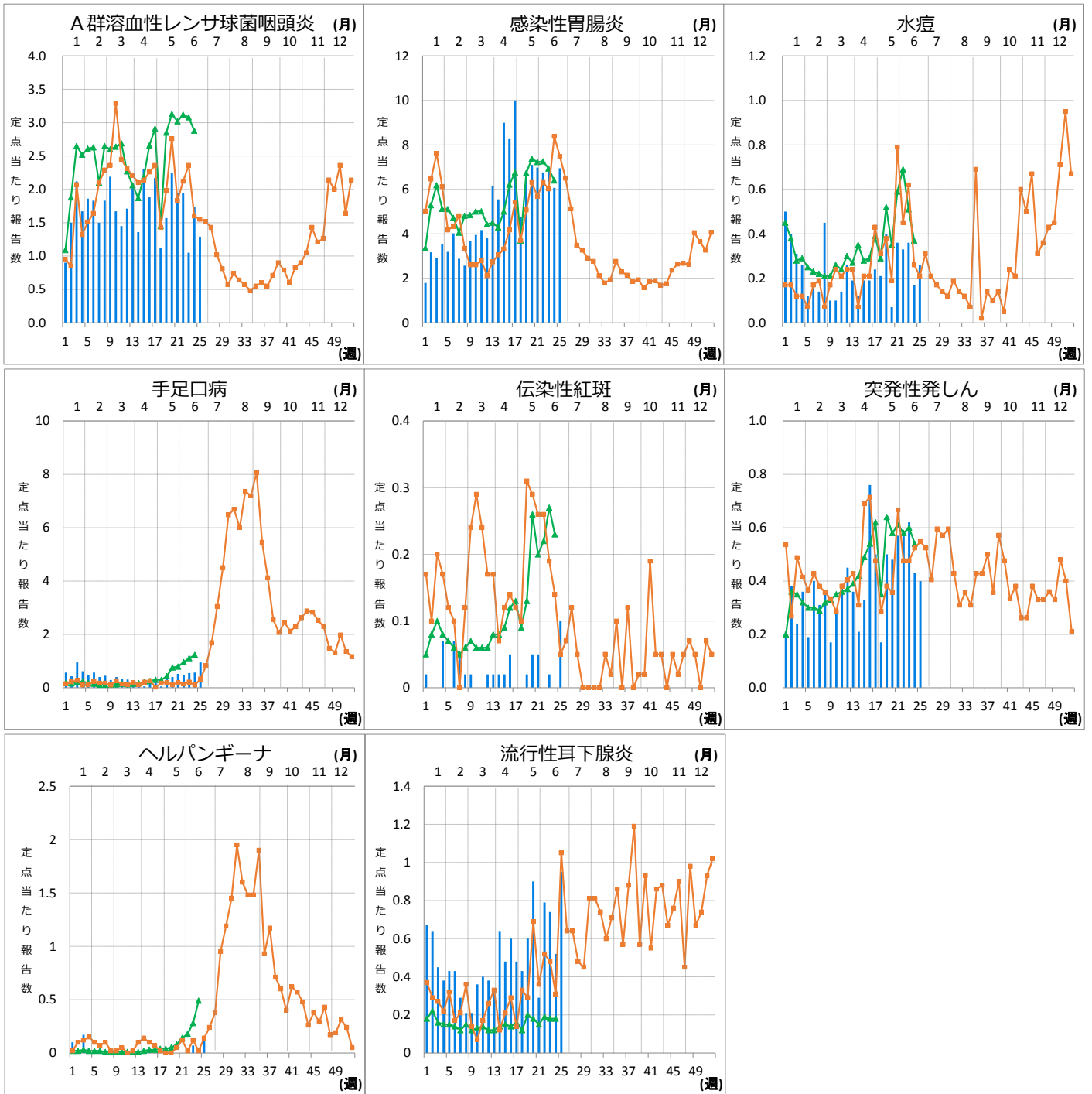
分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	84	3	10	1	4	2	1	11	1	2

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	4	2	1	7	2	18	3	21

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第25週、ただし全国は前週）

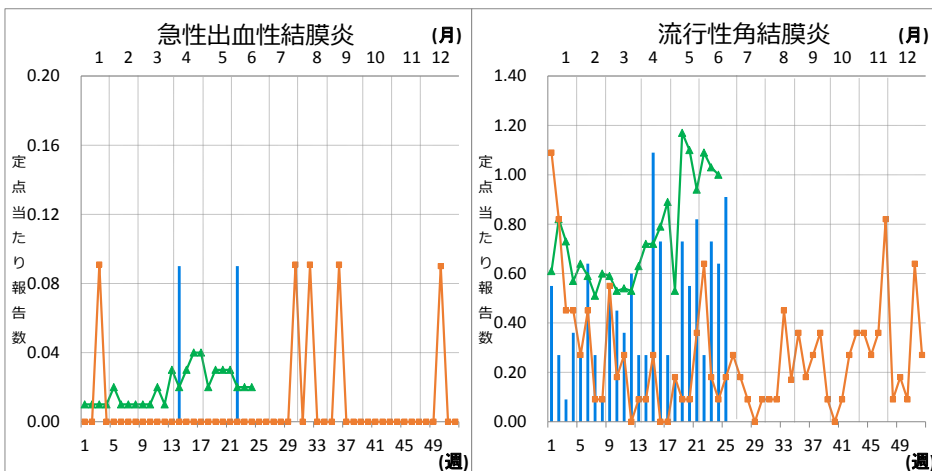
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





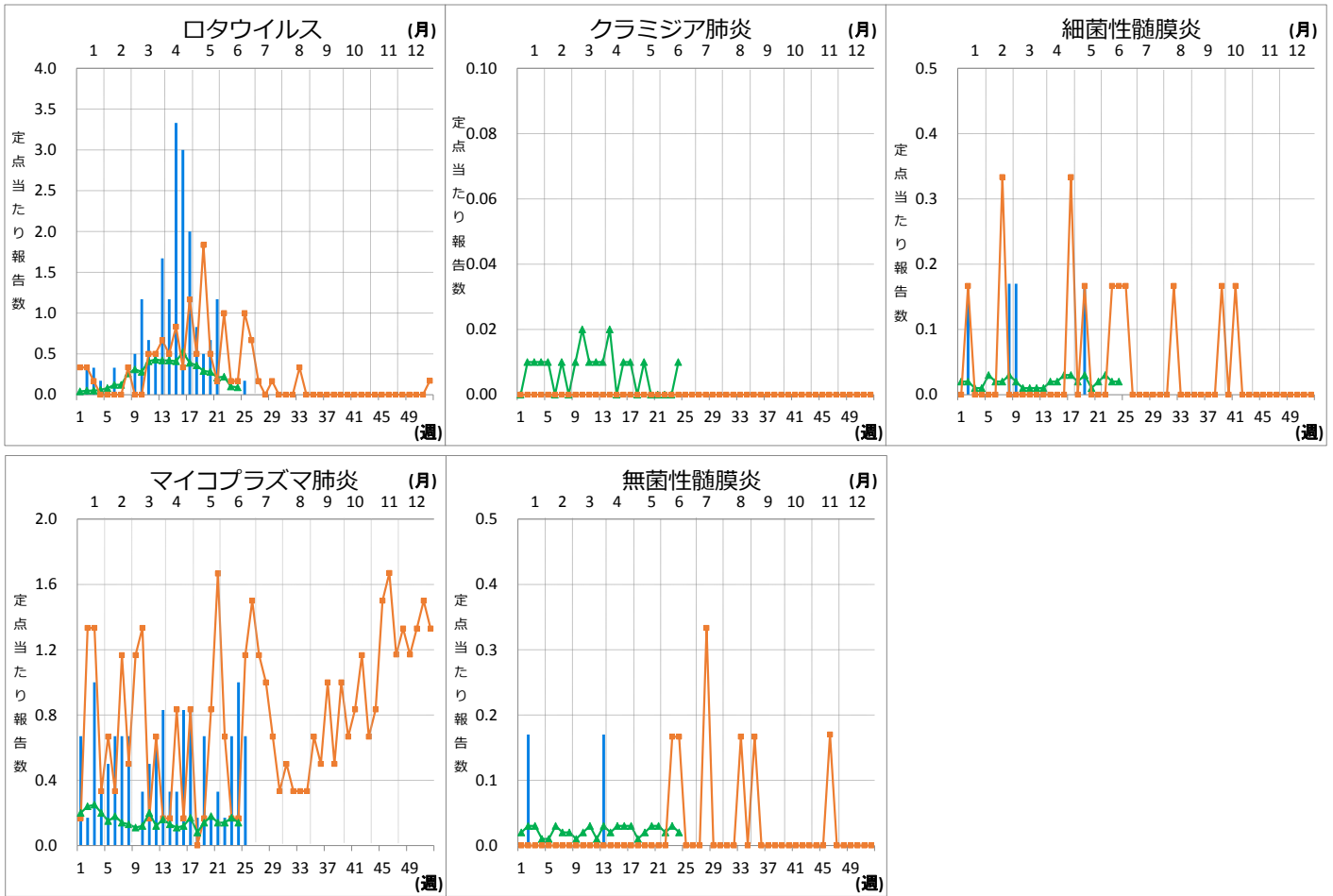
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第25週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第25週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第25週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第25週	児童・婦人関係施設等	12	むつ保健所

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月			計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22週	23週	24週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	1	0	0	8
	発症者数	0	0	0	56	21	16	0	0	105
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	1	0	1	14
	発症者数	56	15	36	56	21	16	0	0	212